

★ IGRいわて銀河鉄道と、沿線を応援する皆さまの会報誌★

# 銀河Fun Club Magazine

vol. 5  
October  
2019

## 銀河に暮らす夢中人

一戸町歴史案内人

愛木 稔さん

name

IGRいわて銀河鉄道「小鳥谷駅」からおよそ3km、山間を貫く旧奥州街道沿いにひっそり佇む30件余りの山村、そこが一戸町小鳥谷高屋敷だ。一步足を踏み入れると、昔ながらの井戸と、不思議な看板を掲げた小屋が迎え入ってくれる。看板には「ひやっころ」。「百歳まで元気に生きて、あとは寝つかずコロリと往生、そういう意味ですよ、ハッハッハ。」そう笑いながら、優しく語るのは愛木稔さん。高屋敷町内会長であり、国指定史跡「奥州街道ガイドの会」の会長だ。

以前は「旦那様」と呼ばれた地域の長(おさ)が全てを仕切り、この集落を守ってきた。しかし、多分に漏れず少子高齢化がこの地域にも進み、60人余りいた子供たちも、気付けば十分の一にまで減っていた。「これといった楽しみもない田舎で、何か地域が一体となって楽しめるものを作っていかなければ、この集落はなくなってしまうかもしれない」、愛木さんはそう思い一念発起。平成17年「高屋敷町内会」を立ち上げたのだ。とはいえ、何をすればいいのだろう、そんな時先輩から言葉をかけられた。「年寄りが元気なうちに、聞けることはきいておけ。」。

「蟲追い祭り(むしおいまつり)」、「人形祭り(じんじょまつり)」、「念仏講」、「風祭り」どれも愛木さんが子供のころは日常的に行われていた地域の行事で

あった。さらにこの高屋敷集落には「高屋敷神樂」があり、大人から子供まで神楽を舞うことができた。なんとか地域伝統の行事を復活させたい。細々と行事を再開した愛木さんにチャンスが訪れた。

平成20年、岩手県コミュニティー100選に高屋敷町内会が選ばれ、県知事がこの集落を「草の根地域訪問」として訪れたのだ。町内会は活気づいた。3世代に亘る交流を通して、地道に伝統行事の継承を進めると誓った。

日本全国の旧街道で、唯一「国指定史跡」となっている一戸町内の「奥州街道」への想いも一入だ。地域の歴史という共通の趣味を持つ高橋正一さんと共に、奥州街道の案内を始める。平成22年、一戸町内の奥州街道7か所が国指定史跡となったのを機に、「国指定史跡奥州街道ガイドの会」を結成。地元のガイドを育成し、いつでも奥州街道を訪れた人々を案内できるようにしたい、とは愛木さんの次なる夢である。

奥州街道ハイキングツアーの参加者と高屋敷町内会の皆さん。このツアーの5月の会では高屋敷を訪問し、地域の皆さんから歓迎を受ける。山菜や葉物のてんぷらなど、高屋敷ならではのお振舞いも。

左上：年7回開催しているIGR主催『歴史街道を歩く～奥州街道』で案内役を務める愛木さん、優しい笑顔と語り口から、愛木さんのファンが多い。  
上：「小さな地域だからこそ残せる文化、残したい自然、語り継ぎたい歴史があるんですよ。」愛木さんがいつも心に抱く地元への愛情が、この表情に表れている。  
下：復活した伝統行事の一つ「人形祭り(じんじょまつり)」。岩手でもこのような昔ながらの行事を見る能够が少ない。

愛木 稔 Minoru Aiki

1957(S.32)年一戸町小鳥谷高屋敷出身。  
岩手県立農業短期大学校でブドウ栽培を学ぶ。卒業後小鳥谷農協(現JA新岩手)に就職。平成元年からは自ら手植えして育てたサクランボ園も経営。平成18年退職。

Photo & Text Shohei Hamato





## 奥中山高原ヨーデルウォーク2019

2019年8月10日、一戸町奥中山高原がヨーデル・チロリアンの世界に



上: コース途中にある教会でもミニコンサートが。教会の雰囲気と、アルプホルンの音色が見事にマッチ♪ 下: 参加者も元気いっぱい、楽しさいっぱい！あふれる笑顔！

世界遺産登録を目指す「御所野縄文遺跡」、桂化木としては国内唯一の天然記念物に指定されている「根反の大桂化木」、全国で唯一「国指定史跡」となっている「奥州街道」、「萬代館」を中心に昭和レトロな建物が並ぶ一戸中心街、歴史ロマンあふれる一戸町にあって、少し趣を異にするのが「奥中山高原」エリア。IGR「奥中山高原駅」から西側のエリアは、その多くが戦後になって開拓団が入植、その冷涼な気候を活かした酪農や高原野菜を主たる産業として地域を作り上げてきました。さらにかわいいチャペルや、羊が草を食むウール工房、レンガ造りのピザ釜がシンボルのパン工房、さらに「いわて子どもの森」の幾何学的な建築物に、温泉を兼ね備えたスキー場。まるでヨーロッパの高原に来たかのような錯覚に陥ってしまいそうな空間。そんな雰囲気を目いっぱい楽しんでいただこうと企画したのが「奥中山高原ヨーデルウォーク」なのです。

一昨年に引き続き、2回目となった今回は、アンバサダーとして村尾隆介さんをお迎えし、全国から100名超の参加者のもと、高原の爽やかな風を感じながら、夏の一日を特別なウォーキングで楽しんでいただきました。10キロと5キロの2コース上にはそれぞれ「お振舞いポイント」を設置。チーズフォンデュ等、奥中山

高原ならではの、そしてちょっぴりヨーロピアンなお振舞いをお楽しみいただきました。さらに、コース中にはヨーデル音楽の生演奏や、フォトスポット、クイズラリーと、数々の仕掛けがあり、のんびり、楽しく歩いていただけたことでしょう。ゴール地点には、緑豊かなスキー場ゲレンデで西岳を背景としたステージを設け、ゴール後の楽しみとして「ヨーデル・チロリアン」のコンサートや、マンドリンアンサンブルのコンサート、更には村尾隆介さんの「ヨーデルDJ」など、あたかもドイツのオクトーバーフェスのような雰囲気で、おおいに盛り上がりました。



出演者もヨーデルな雰囲気を楽しみました

### 私とIGR



### 時を超えて いつもそばには銀河鉄道

盛岡市渋民 竹田アサ  
Asa Takeda

渋民の副駅名に  
「啄木のふるさと」と付けし  
銀河鉄道

この短歌は、今年の啄木忌に講演をいたいた、国際啄木学会会長の池田功先生が詠んだ歌です。私は、この渋民駅を利用している一人です。

生まれながら汽笛の音、シュツ、シュツ、

ポポの音を聞きながら育った私、生家が

レールと平行に建っていた家、今の嫁ぎ

先に住むまでーと聞いていた音です。

孫に「何時の汽車で帰るの?」、「汽

車?」、いまだに電車を汽車と言つてしまふ時があるバーバーです。通学してい

た時と比べ、時間も短縮され、本数も増え、停車駅も増え、歴史を感じます。

姑の介護も終わり、孫育ても一段落したところ、「銀河鉄道の旅」を知りました。二戸市の地域おこし協力隊の方の案内で、毎回趣向を凝らした地域めぐり、地元の二戸市民よりも、隠れた見どころを歩いた

と思いません。昨年からは「旅する南部塾」にも参加させていただいておりま

す。もともと歴史は嫌いではない私は

が、なかなか皆さんのように頭に入ります。せん。「今日も南部の殿様のルーツを探

りに行つきます。」もの好きに、とい

たげな我が家の殿様をよそに、ルンルン

と出かけます。地元の教育委員会の方歴

史専門解説員の説明を聞きながら、南部氏

家臣の城館をめぐって楽しい旅をしてい

ます。全部お膳立てしてくれている旅に

乗つかる旅人、ましてもう一つの屋のお

膳も楽しみの一つです。今後また、どん

な企画をして旅

人を楽しませて

くれるか、期待

しながらまだま

だ老いてはいら



### Station History

## 二戸駅

にのへ

Past | Future

**明治、  
珍しかった誘致駅・  
現二戸駅。**

菅原 孝平 Kohei Sugawara  
二戸市立二戸歴史民俗資料館 館長

アイジーアールとして親しまれている、IGRいわて銀河鉄道の二戸駅。そのルーツは約120年前にさかのぼる、日本初の私鉄・日本鉄道線福岡駅（のち北福岡駅、

二戸駅）です。

日本鉄道線（のちの東北本線）は明治24年9月1日の上野・青森間全線開通の日、列車は二戸に停まらず通過するだけでした。約4か月遅れの12月20日になって開業します。

その事情を国鉄時代の「盛岡鉄道管理局25年史」は、(駅誘致功労者 小野三十郎)という項目で伝えています。ほかの駅はない、わたしたちの誇りとする小野三十郎の活躍です。

「鉄道開業にあたって、地域後進性は当地方も例外ではなく、煙毒で作物が枯れる、汽車の振動で地割れが起こり田の水が濁り稻が育たない等々、数多くの話題が残されている」とし（駅誘致功労者 小野三十郎）では「当初日本鉄道は、現在の斗米駅付近に設置を計画したが地元の同意が得られず、暗礁に乗り上げていた。この

ことを石切所村（北福岡駅所在地）の有識者、小野三十郎翁が聞き駅を石切所内に誘致しようと図った。斗米村と同様に反対者も多かったが、これを説得し、また自分の所有地であった現在の駅及び駅前通りの必要な土地を率先寄付し、あるいは買収に応じ線路用地の買収に村民の協力を促し、献身的な努力を惜しまなかった。この翁の卓越した先見の明と、地域発展を希う心情はついに村民の理解と協力となり、現在地に北福岡駅が誕生した」と郷土を愛する先人の功績を讃えています。

さらに「それ故か他町村での駅は、町外れの辺地に置かれている例が多いが、当駅は村の中央にあり、線路も南北に一直線に貫通しているのが特色である」とも。江戸時代には代官所、明治は郡役所があつて県北の政治経済の中心であった二戸に駅ができなかつたら、その

後の100年は…と考えると、これは一大事です。石切所村の村長を務めた小野三十郎の先見の明と深い郷土愛に、今更ながら驚嘆し尊敬するものです。



初代の駅風景①



初代の駅風景②



# IGRでさんぽ旅 御所野縄文公園



## 自然豊かな 縄文の丘によるこそ

御所野遺跡は今から5000年前から4200年前までの約800年間続いた縄文時代のムラの跡です。平成元年度から発掘調査が始まり、焼けた竪穴建物跡や配石遺構(ストーンサークル)、掘立柱建物跡が見つかっており、縄文時代を語るうえで外すことのできない重要な遺跡となっています。また、今年7月30日には御所野遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産の国内推薦候補に選定されました。今後、専門機関の調査を経て2021年夏の世界遺産登録を目指しています。

遺跡は公園として整備しており、土屋根建物や掘立柱建物を復元しています。周囲の自然環境もクリヤトノキ、コナラの林の他、ガマズミ、クルミといった縄文人たちが利用していた植物を植えており、復元した建物と相まって、まるで縄文時代にタイムスリップしたようなすがすがしい景色が広がっています。

併設された博物館では遺跡から出土した土器や石器の他、プロジェクションマッピングなどの映像を活用し、御所野の縄文世界をわかりやすく紹介しています。周囲の自然の恵みを使った縄文体験メニューも充実しています。

自然の恵み豊かな御所野遺跡で、縄文の息吹を感じてみませんか。



プロジェクションマッピングで縄文を体感



シナノキの樹皮から纖維を取り出す体験



IGR沿線パンフレット。一冊手にあってぶらぶら沿線をさんぽ旅。IGR各駅にて配布しています。

岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2  
IGR一戸駅よりタクシーで約5分  
☎0195-32-2652 9:00~17:00(最終入館16:30)  
月曜(月曜が祝祭日の場合はその翌日)・祝祭日の翌日休  
<http://goshono-iseki.com>  
goshono@town.ichinohe.iwate.jp

### DATA

## RECOMMENDED



## 社員オススメの店



IGR社員オススメの沿線のお店をご紹介。会員限定のおトクな特典付き  
※最新の優待店情報は、IGRホームページをご確認ください

## チャイニーズ晴菜

盛岡市



五目カタ焼きそば、エビのチリソース煮、人気の麻婆ラーメン

従業員さんは、店長と共に歩いて22年というだ  
開店5周年目の記念にと、お客様達がお金を  
出し合ってサプライズでプレゼントをしてく  
れたという暖簾をくぐつてドアを開けると「い  
らっしゃいませ」と看板娘のような美人の従業  
員さんが迎えてくれる。  
小上がりの小さなお座敷もあり、子供連れにも  
優しい。



プレゼントの暖簾

**DATA**  
岩手県盛岡市青山3-20-16 IGR青山駅  
より徒歩約10分 ☎090-3469-7745  
昼の部11:30~14:00/夜の部17:30~  
22:00(21:30ラストオーダー) 毎週火  
曜・第1、3月曜夜休

★会員特典★  
ソフトドリンクが  
1杯無料

オススメ人 ➤ Y・H 所属: 営業部 よく使う駅: 青山駅 お気に入りのメニュー: 五目カタ焼きそば

けあり、回転が早くツーと言えばカーティング葉がピッタリだ。  
そんな店長と従業員さんの笑顔に会いたくて  
お店に足を運んでしまうのはもちろんのこと、  
胡麻挽きから辣油まで手作りにこだわってい  
て、とても美味しい、かつ良心的な値段である  
ことがたくさんのお客様を惹きつけて離さな  
いのだろう。  
土日もやっているランチメニューもお勧めだ  
が、何しろ隠れた名店につき並ぶことを覚悟  
しなければならないが、並ぶ価値ありだ。  
夜は予約でいっぱいになることが多く、行くな  
らば予約をお勧めしたい。  
今年12月には8周年目を迎えるチャイニーズ  
晴菜一番の人気は辛さが選べる麻婆豆腐、だ  
そうだが、手作りの春巻きやシュウマイ、そし  
てあんかけ焼きそば、夏限定の冷やし坦々麺も  
隠れた人気。  
かの有名なプリンスホテルで15年、他のお店  
で3年、ずっと眞面目に腕を磨いてきただけ  
あり、ひとつひとつが絶品だ。

# IGR の 仕事人



「指令」と聞いて、みなさんはどのような仕事を思い浮かべますか？一般的に指令という言葉で思い浮かべるのは、列車の運行を管理・整理している「輸送指令」だと思います。ですが、今回は「旅客指令」について紹介したいと思います。

主な仕事は、お客様へ向けた「案内放送」と社内・社外へ向けた「お客様の情報提供」です。例えば…駅のホームで列車を待っているときに、「あれ？ 列車が時間通りに来ない！」と感じることがあると思います。その際にどういう理由で遅れているのか、なにが原因で列車が止まっているのか、いま現在の状況を瞬時にわかりやすく案内し、お客様の不安や心配など

解消できるような放送を心がけています。

また、お客様が列車内に忘れ物をした際に、駅から依頼を受け、乗務員へ列車内に忘れものがあるかないか探してもらうなど、迅速に対応しています。

他にも、車いす・目の見えないお客様が列車を利用する際に駅員がお客様の介助を行うため、あらかじめ利用する駅や乗車する列車の乗務員へ向けて連絡を行う中継役も担っています。

このようにお客様に毎日、安全・安心・快適に列車をご利用いただけるように、お客様第一をモットーに、地域に寄り添った仕事を心がけています。

IGRいわて銀河鉄道 運輸部 ぎんが指令

田村祐香利

Yukari Tamura

出身：岩手県岩手町／趣味：読書／仕事のモットー：楽しく仕事をする

半田望美

Nozomi Handa

出身：岩手県盛岡市／趣味：ドライブ／仕事のモットー：落ち着いて仕事をする

高橋 舞

Mai Takahashi

出身：岩手県紫波町／趣味：園芸／仕事のモットー：早く仕事を覚える



画面で駅を指定して、駅ホームのお客様へ案内放送します

## 仕事人のひみつ道具

### 一斉情報伝達システムと放送マイク



駅にいるお客様に向けて、放送をするための道具。列車の遅れなどをいち早くお知らせしています。

## EVENTS

2019 10  
-2020 3

至八戸	青い森鉄道 JR東北新幹線
目時 Metoki	
金田一温泉 Kintaichi-onsen	
斗米 Tomai	
二戸 Ninohe	
一戸 Ichinohoe	
小鳥谷 Kozuya	
小繁 Kotsunagi	
奥中山高原 Oku-nakayama kogen	
御堂 Mido	
いわて沼宮内 Iwate-numakunai	
岩手川口 Iwate-kawaguchi	
好摩 Koma	
渋民 Shibutami	
滝沢 Takizawa	
巣子 Sugo	
厨川 Kuriyagawa	
青山 Aoyama	
盛岡 Morioka	至 宮古
	JR東北本線
至花巻	JR東北新幹線



10月19日(土)  
銀河鉄道まつり2019

好摩駅特設会場(好摩駅から徒歩3分)

大人も子供も楽しめる銀河鉄道まつり。美味しいものや体験プログラムなど盛りだくさん！会員様には、会員専用スペースや来場特典あり。

IGR沿線の魅力  
再発見！



1月30日(木)  
サイトギ

似鳥八幡神社  
(二戸駅から車で15~20分)

火の粉の舞う方向と雑穀で作ったオコモリの崩れ具合でその年の作柄を占う伝統行事サイトギ。国選択無形民俗文化財に指定されています。

1月19日(日)  
9:30~14:30

冬の鞍掛山麓探検スノーシューウォーク

たきざわ自然情報センター  
(岩手県滝沢市鵜飼安達114-7)

鞍掛山麓の銀世界をスノーシューで！地元ガイドによる自然解説を聞きながら普段見ることのない、鞍掛山の冬の姿とその魅力に迫ります。



10月19日(土)・20日(日)

北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録祈念イベント(いちのへ秋の産業まつり併催)

一戸町コミュニティセンター及び駐車場(いわて銀河鉄道一戸駅からタクシーで5分、徒歩15分)

北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録を祈念し、御所野遺跡、構成史跡のパネル展示、それらを擁する自治体からの出店などが行われます。

12月8日(日)

手んどっこ市

ホテル金田一

(金田一温泉駅から車で5分、徒歩15分)



©二戸市観光協会

1月1日(水)

9:30~予定  
チャグチャグ馬コ初詣

鬼越蒼前神社

(滝沢市鵜飼外久保)

新年の厳かな雰囲気の中、家内安全、五穀豊穣を祈願して、馬の守り神が祀られている「鬼越蒼前神社」をチャグチャグ馬コが参拝。



2月1日(土)~2月14日(金)

17:00~20:00 1日(土)は、点灯式のため18:00より

いわてまちイルミネーション“冬の花畠”

道の駅「石神の丘」

(いわて沼宮内駅より徒歩15分)

恒例のイルミネーションイベント「冬の花畠」。真冬の雪原にラベンダー畠を表現します。土日祝にはお客様による再点灯イベントを実施。

## 私とIGR お便り募集

「私とIGR」コーナーでは会員の皆様からの投稿を募集しています。沿線旅行記やIGRに関わる思い出などテーマは自由です(字数は500字程度)。

★採用者には薄謝を進呈★

お待ちしています！

## 次年度IGR銀河ファンクラブ2020

令和2年2月1日～募集開始(予定)

IGRとIGR沿線を応援するファンクラブでは、次年度も様々な特典をご用意！

皆さまのご入会をお待ちしております。

FOLLOW US!



Facebook

IGRいわて銀河鉄道 営業部

銀河鉄道観光



Instagram

IGR銀河ファンクラブ @ginga\_funclub

びすとろ銀河 @bistroginga



銀河ファンクラブマガジン vol.5

2019年10月1日発行

発行：IGR銀河ファンクラブ事務局  
(IGRいわて銀河鉄道(株)営業部内)  
020-0133 岩手県盛岡市青山2-2-8  
ginga-fc@igr.jp tel.019-601-9995  
[www.igr.jp](http://www.igr.jp)

